



10.1.11

本紙

□□會趣意書

凡そ國家の興隆は國民の大部分を占むる勞働階級の向上に俟たざるべからず、茲に同志相謀りて□□會なるものを組織し勞働者の精神上に於ける地位を高むると共に生活の安定を圖りて國家産業の發達に資せんとす。大方の諸君冀くは我等の此の企てに賛同加盟あらんことを。實行方法として左の各部を設く

- 一、教育部 會員の思想及び技術を練磨し生産能率を増進すると共に品性を陶冶し質素廉潔を尊び奢侈の弊風を矯正し以て貯蓄心を養成し不時に備ふる觀念を普及せんが爲め巡回文庫を作り又は會報を發行し時々穩健なる思想家を聘し講演會を開催す。
- 二、人事相談部 會員にして會社に對し意見を有する場合若しくは一身上の相談に應ず。
- 三、婦人部及幼年部 工女并に幼年工の保護方法を講じ、殊に幼年工の補習教育に力を注ぎ前途を誤らしめざること
- 四、體育部 團體の遠足、野球、庭球、角力、柔道、劍道、其他の運動を獎勵し體軀の健康を保持す